

市議団ニュース

連絡先

2020年1月19日号

杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058

石田利春 52-7260 平間益美 23-9519

【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】

「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です



市民の皆様からのアンケート結果は、要望書と共に梅田修一市長に手渡しました。

日本共産党久喜市議団が実施した台風19号についてのアンケートには、600世帯を超える市民の皆さんからご回答をいただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

今回、その概要を報告するとともに、「災害に強い久喜市」を願う皆さんの声を久喜市に届けました。

今回の避難経験から「広域避難」を日常的に準備することが重要とわかりました。避難訓練にも取り入れ実施することを要望しました。

議員団も、皆さんの声を、街づくりの提案に役立てていく所存です。今後とも宜しくお願い致します。

洪水から命を守り「犠牲者ゼロ」の施策を求める要望書

- ◆ 市の防災計画(洪水対策)の中心に「広域避難」を位置づけることについて
- ◆ 多数の市民が、安全な地域へ避難できる、時間的余裕を持った避難情報の発信について
- ◆ 避難情報を漏れなく伝えることについて
- ◆ 生活再開まで避難できる場所の確保について
- ◆ 緊急避難場所の確保について
- ◆ 防災学習や防災訓練の実施について
- ◆ 堤防の強化や河川の整備について

詳細は「久喜市議団ブログ」にて報告しています。
インターネット「久喜市議団」で検索しご覧になってください。

市民と議会の声が市政を動かし始めています！

久喜市は12月19日、議会終了後の全員協議会において、台風19号に伴う現時点における対応策について報告をしました。「今後対応」「今後実行」など改善も見られます。（抜粋）

項目	避難勧告発令に伴う課題	今後の対応
情報の周知	・防災無線は聞こえない ・聞きづらい	今後はサイレンを吹鳴 ^{すいめい} します。
	・外国人への情報伝達	ホームページの掲載方法を見直します。
	・エリアメールの活用	今後活用します。
避難のあり方	・広域避難が求められる	避難先、避難の方法を検討し、リーフレットなどで周知します。広域避難の実施を検討します。
	・避難所の開設方法 ・開設順	小・中学校施設については、同時に開設します。
	・支援が必要な方の避難方法	自主防災組織をはじめとする共助を徹底します。
避難所の対応	・栗橋北彩高等学校の開設	小・中学校の同様に開設する方向で協議します。
	・東京理科大学跡地	避難所として開設します。
避難所の対応	・ペットの受け入れ	全ての避難所で受け入れ可能なことを周知します。久喜市ホームページの掲載方法を見直します。
	・自主防災組織・区長への協力要請	見守り支援・避難者誘導・避難所運営等願います。
	・防災備蓄倉庫の収容物品(毛布がないなど)	防災備蓄倉庫の収納管理を強化します。

「避難勧告発令」が何故深夜の2時になったのか。カスリーン台風などの経験値から「大丈夫」と判断し、発令が遅れたと考えられます。台風19号は、「想定外」の規模と速さを持っていた。その要因は「地球温暖化」が進んでいることによるものではないでしょうか。再び来ることを「覚悟」しておかなければなりません。その備えは今から。

避難を経験し、アンケートから見えて来たもの
早めの避難情報と「広域避難」を



情報の周知では、各世帯に防災ラジオの設置を強く求めています。群馬県板倉町などでは、全ての世帯に設置されています。



10/13 栗橋地区の水位

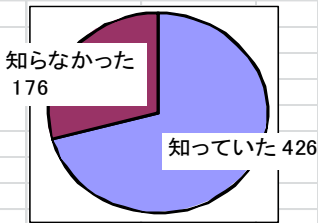
緊急市民アンケート結果報告

【1】久喜市が避難勧告を発令しました。あなたはご存知でしたか

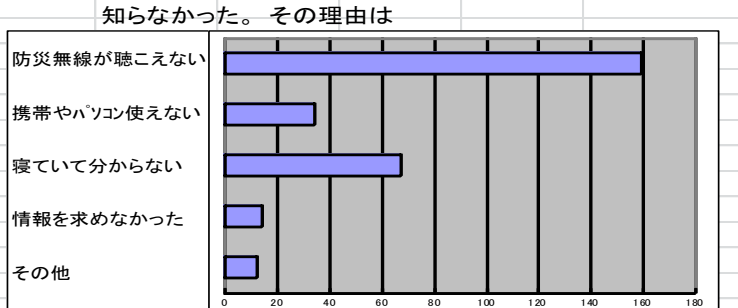
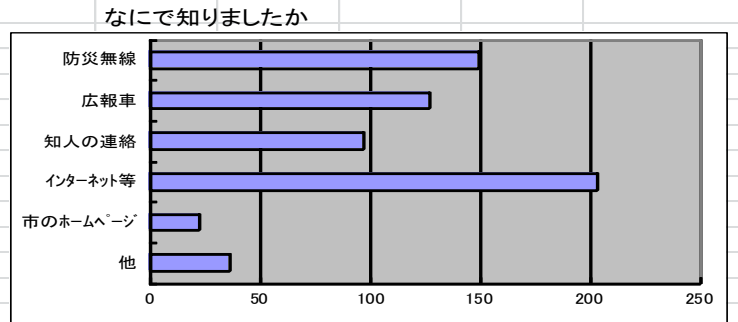
避難勧告発令について
避難勧告を知らなかった方が約 30%
決壊していたら甚大な被害が出ていました。市民の周知するのは、久喜市の大切な役割です。

議会では防災ラジオの設置や、防災無線はサイレンで流すこと。Ｌアラート、携帯電話に強制的に送信する対応など改善を求めました。

加須市では、台風対応の反省から 2019 年 11 月議会で、全世帯に防災ラジオを設置する分の補正予算を計上しました。久喜市も取り組むべきです。

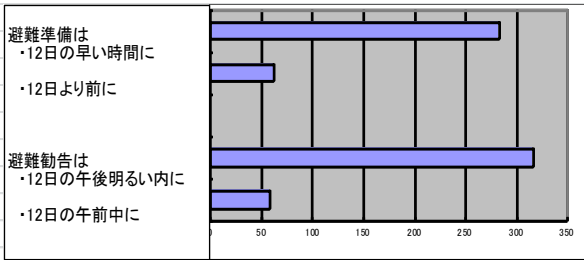
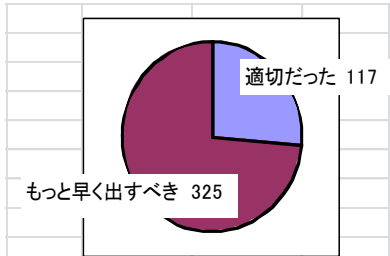


久喜市の避難勧告を知っていた人は 71% インターネットが一番多く、防災無線、広報車で情報を得ています。「町内でお互いに『声かけ』が必要」との記述が多くありました。防災無線が聴こえず、深夜ですでに寝ていた人も。「深夜」の発令はさけるべきです。

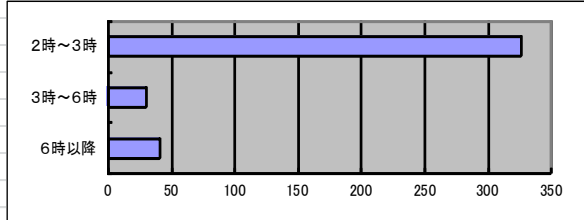


【2】避難情報が深夜に出ました。このことについて伺います。

避難情報発令の時期は
「もっと早く、避難できる明るいうちに必ず出すべき」と求めています。広域避難をしようとすれば、早く情報を出す事は一層重要です。深夜の発令で、避難勧告を朝 6 時に知った方が 41 名もいます。



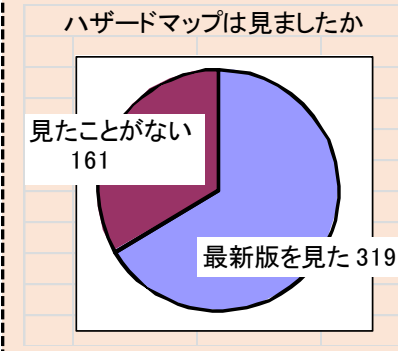
避難勧告発令を知った時間はいつですか



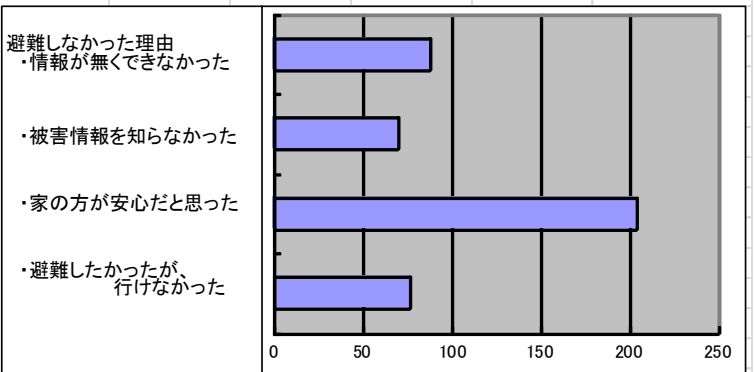
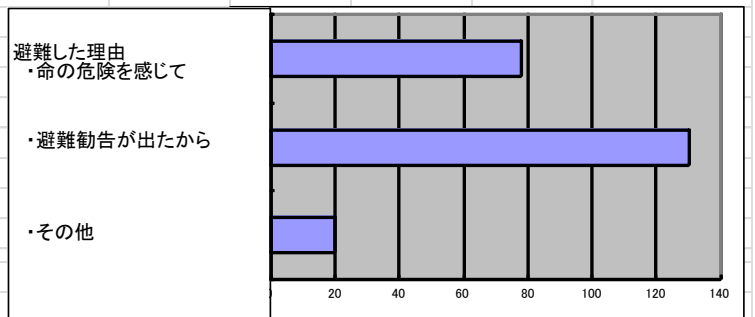
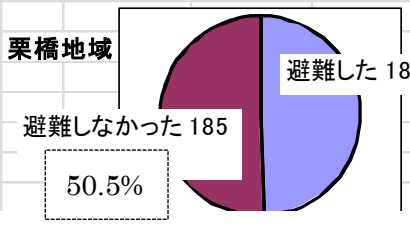
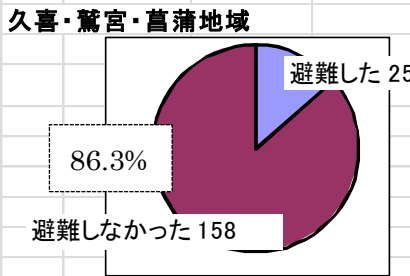
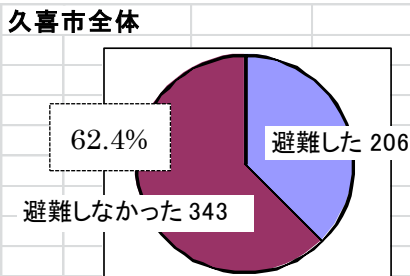
久喜市全体で約 9000 人近い方が避難。避難所のあり方で、沢山の記述が寄せられました。栗橋の避難所では入りきれない方が。ここでも「広域避難」の重要性が見えて来ました。

- ◆避難場所が少ない。栗橋北彩高校の開設が遅れた。市が開設できるようにすべき。
- ◆職員が不足している。役割分担が不明。
- ◆ペットのことも考えた避難所運営が必要。
- ◆備蓄品の充実、敷マットの用意、毛布の配布など公平に。
- ◆障がい者の方は階段が困難。エレベータ設置を。
- ◆和式トイレはきつい、洋式のトイレに。
- ◆避難所での情報提供が必要。テレビやラジオ設置

避難について伺いますでは
地域に差があります。栗橋地域は水害に対する意識が強く約半数の方が避難。他の地域は意識が弱く、浸水に対する周知が求められるのでは。
要支援の方に対する支援が
問題は、「避難したかったが行けなかった」と答えた方いること。記述欄で「高齢で・・・」「要支援者がおり避難が困難」「ペットが居たから」との声です。
避難訓練・浸水しない場所への広域避難が重要との声が出されています。



【3】避難について伺います。



我が家はどこまで浸水するか。ハザードマップの内容を知っておくことは重要です。ほぼ、久喜市全域で2m以上浸水します。